

**令和4年度**

**わかやまスクールパワーアップ事業実績一覧**

## 小学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
お話の世界に浸る～目から耳から●心から～	和歌山市立宮小学校 学校運営協議会	和歌山市立宮小学校	読書環境の充実に向け、リレー形式で絵本作家の講演やコンサートを行い、児童に絵本と音楽の本物に触れ合わせる機会を提供した。
和歌山のすてきな自然体験プロジェクト（3年・4年）	楽sea、美味sea、美sea 実行委員会	和歌山市立有功東小学校	「海」を中心に和歌山の豊かな自然を感じるため、魚釣りや地引網漁の体験、和歌山の海や魚をテーマにしたオリジナル絵本の作成等に取り組んだ。
『e顔 e街 e地球』	『e顔プロジェクト』	橋本市立清水小学校	SDGsを達成するために、自分たちにできることを考え、それを実践するとともに、地域のことを学び、世界遺産「黒河道」の普請および環境保全活動に取り組んだ。
有田市立箕島小学校150年記念	150年記念事業実行委員会	有田市立箕島小学校	地域の特色ある歴史や文化をインタビュー等により調査し、記念パンフレットの作成や発表会により、学校の活動を保護者や地域住民等に発信した。
自然環境保全を学ぶ・伝える子ども新聞制作とSDGs授業	大塔SDGs環境学習推進委員会	田辺市立鮎川小学校	地域で実施されるイベント「大塔地球元気村」や特別授業を通してSDGsについて学び、新聞折込チラシで「子ども新聞」を発行した。

## 小学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
かつらぎ探検隊 協働学習プロジェクト	かつらぎ探検隊 協働学習プロジェクト運営委員会	かつらぎ町立梁瀬小学校、笠田小学校、渋田小学校	GIGA端末を活用したオンラインでの交流と現地学習によるオフラインでの交流を組み合わせ、異なる学校に通う児童が町についての協働学習に取り組んだ。
令和4年度へき地複式校等学校間交流事業	協働的な学び推進プロジェクト委員会	高野町立花坂小学校、紀の川市立麻生津小学校、かつらぎ町立梁瀬小学校、九度山町立河根小学校	小規模校児童のコミュニケーション力向上のため、オンラインや対面で交流し、それぞれの学校を訪問した際は様々な体験活動を行った。
「津木っ子野菜」で地域と繋がる農業体験学習	津木っ子野菜栽培運営委員会	広川町立津木小学校	学校の特色ある取組として、土づくりから、種・苗選び、日常的な世話、収穫、販売までの継続した農業体験学習を行い、保護者やお世話になった地域の方に感謝を伝える収穫祭を行った。
「ししわかまる」で有田川町をもっと元気に！！	鳥屋城「ししわかまる」プロジェクト	有田川町立鳥屋城小学校	町の元気の起爆剤となるよう、新品種の辛くないししとう「ししわかまる」を学校で栽培し、知名度アップのためのPR活動を行った。
ふるさと学習充実事業	八幡小学校パワーアップ運営委員会	有田川町立八幡小学校	日本の棚田百選の「あらぎ島」での米作り体験や地域に受け継がれている「しみず温泉阿氏河太鼓」の演奏会を行うことでふるさとについて学んだ。

## 小学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
地域学習ししがせ	安諦小学校を守る会	有田川町立安諦小学校	地域にまつわる学習のため、地域の陶芸家や伝統芸能「御田舞」等の様々な専門家を招いて指導を受け、地域の方々に向けて学習発表会を行った。
学校と地域との連携の促進（農業体験学習活動をとおして）	高城小学校わかやまスクールパワーアップ運営委員会	みなべ町立高城小学校	学校が所有している水田と梅畑で、うるち米、もち米の田植えから脱穀まで、梅の栽培から梅干し作りまでの農業体験活動を行った。
みなべの梅学習	わかやまスクールパワーアップ 岩代梅部会	みなべ町立岩代小学校	地域の主産業である梅の生産と加工に関する体験学習として、梅拾いからしそ梅をカップに詰め商品になるまでの過程を児童に体験させた。
周参見小学校わかやまスクールすさみっこパワーアップ事業	周参見小学校わかやまスクールすさみっこパワーアップ運営委員会	すさみ町立周参見小学校	ふるさとへの愛着心や地域との繋がりを深めるため、ヨガ、琴、昔の遊び、船釣りといった様々な地域の伝統文化や産業等の体験活動を行った。

## 中学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
「ゆうわプロジェクト」	Team「ゆうわプロジェクト」	有田市立箕島中学校、保田中学校、文成中学校	有和中学校の開校に向け、統合までに生徒同士の融和を図るため、同じコンセプトと年間指導計画を設定し、3校合同で発表会を行った。
大塔中学校 JICA 国際協力出前授業	大塔地球元気村実行委員会	田辺市立大塔中学校	過去に青年海外協力隊として派遣された6名を招き、派遣された開発途上国の実態や、現地で実施したボランティア活動等を紹介する出前授業を行った。
ふるさと石垣を愛し、秋祭りを盛り上げよう！	石垣中学校秋祭りプロジェクト委員会	有田川町立石垣中学校	地域活性化の取組として、地域の秋祭りで使用する太鼓や舞、また祭りのために用意するなれ寿司作りの体験活動を行った。
ふるさと学習推進プロジェクト	八幡中学校ふるさと学習推進プロジェクト委員会	有田川町立八幡中学校	地域の方を講師に招き秋祭りの笛・太鼓の指導を受け、山車飾りを制作し、また「あらぎ島」の講演を聞くことにより、地域の文化について学んだ。
わかやまスクールパワーアップ事業 ふるさとPR大作戦	印南中学校ふるさとPR運営委員会	印南町立印南中学校	ふるさと教育の充実を図るため、ふるさと「和歌山」、「印南」について、紹介映像等を作成し、修学旅行先でふるさとについてのPR活動を実施した。

## 中学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
高城中里山保全プロジェクト	里山保全プロジェクト委員会	みなべ町立高城中学校	地域の産業である梅栽培、薪炭林の植林、こんにゃく作りについて、地域の方々から直接話を聞き、学年に応じた内容で里山の保全活動に関わった。
『富中2030+』	富田中学校スクールパワーアップ運営委員会	白浜町立富田中学校	1年生は調査活動、2年生は模擬起業し貢献活動の探究、3年生は1・2学年での学びをベースに地域や観光客等をターゲットにしたコミュニティ雑誌の制作を行った。

## 高等学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
「つれもてカフェ」 with笠高生	「つれもてカフェ」 with笠高生実行委員 会	笠田高等学校	かつらぎ町地域包括支援センターと連携・協働した認知症カフェの運営に参画し、商業科の学びを活かして、映像や画像を活用したデジタル紙芝居や体操等を行った。
笠田太鼓の響きをつな ぐ 笠高生の鼓動	蓬萊山神社和太鼓伝 承実行委員会	笠田高等学校	ギター部の生徒が、学校近隣の蓬萊山神社に伝わる和太鼓演奏の指導を受け、地域芸能の伝承と地域の活性化に取り組んだ。
笠高マルシェ	笠高マルシェ実行委 員会	笠田高等学校	商業系学科の学びを活かして、地域の事業所や生産者等と連携・協働し、ポスティングや商品のパッケージ制作、販売実習を行った。
スポーツ・芸術に触れ る地域交流会	スポーツ・芸術に触 れる地域交流会実行 委員会	和歌山北高等学 校	地域の小・中学校、自治会等と企画検討を行い、スポーツ体験、ハロウィン、花火、お茶会、演奏会のイベントなど、地域交流会を実施した。
和歌山工業高校 第1 期ハウスプロジェクト -デザイン公募-	和工ハウスプロジェ クト実行委員会	和歌山工業高等 学校	2年後に竣工予定の「和工ハウス」のデザインを生徒から募集し、建築家による優秀作品の決定後、文化祭でのプレゼンテーションを行い、最優秀作品を決定した。

## 高等学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
小学生ものづくり教室	将来構想委員会小学生ものづくり教室	和歌山工業高等学校	西浜中学校区内にある小学校3校で4年生以上の児童を対象に、本校でものづくりを体験してもらい、本校7学科の生徒が小学生の指導を行った。
令和4年度課題研究（ビジネス実践班）における商品販売事業及び開発	ビジネス実践プロジェクト委員会	和歌山商業高等学校	地元企業と共同開発した商品を県内において広くPRし、販売促進を行ったほか、新商品案の考案、試作品の製作を行った。
新商品開発プロジェクト	南部元気いっぱい活動委員会	南部高等学校	和歌山県産品を使用したアイスクリーム開発のため、県内産品（牛乳・卵）の調査を行い、試供品をイベントで提供し、アンケート調査を行った。
神島塾（地域について学ぶ集中講座）	「神島塾」実行委員会	神島高等学校	たなべ未来創造塾の講師を招聘し、主に夏休み期間に集中的にワークショップを行い、学年や学科が異なる生徒が地域課題とビジネスプランについて学習した。
"①地域活性化ダンス&ボランティアプロジェクト～with コロナでできること～ ②AEDシートの配布と普及活動～すべての命を救うプロジェクトpartⅢ～"	熊野高校サポーターズリーダー協議会	熊野高等学校	ダンス班は高齢者の安否確認ボランティアやイベントでの地域活性化ダンス披露を、製作班はプライバシー保護を目的としたAEDシートの配布と普及活動を行った。



## 高等学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
高校生が創る！新宮・熊野活性化プロジェクト	新宮・南紀熊野活性化プロジェクトチーム	新翔高等学校	地元の自治体や企業と協働し、マグロ料理の考案と販売、紀州材を使用した木製製品作り、放棄農地を活用した野菜栽培、特産品作り等を実施した。

## 特別支援学校

事業名	申請団体名	学校名	取組内容
高野口マルシェ	高野口マルシェ	きのかわ支援学校	地域の農作物や商品、高校とのコラボ商品、高等部作業製品を中心にマーケット形式の販売を行い、生徒たちがコミュニケーション力や金銭の扱い、マナー等を身につける体験型学習を実施した。
WA・盲プロジェクト	和歌山盲学校プロジェクト運営委員会	和歌山盲学校	多くの方に盲学校のことを知ってもらうため、「アート」をテーマとし、外部機関や専門家と連携した芸術活動、幼児児童生徒の活動の発信、報道機関等を活用した広報により盲学校をPRした。
作業製品の改良・開発 おもてなし活動～生徒の達成感、自信を深める～	紀伊コスモス高等部 作業向上委員会	紀伊コスモス支援学校	作業製品の改良・開発の活動をより向上させるために、その道のプロによる職員スキルアップ研修と生徒への実技研修、ワークショップ、販売活動を行った。